

一般質問 (3)



スポーツ祭東京 2013 マスコット「ゆりーと」

防災対策の強化、放射能対策、節電対策等を積極的に推進せよ！

大林 光昭 (公明)

田無駅南部地域の開発

【質問】 I 日 I 跡地開発に伴う工事車両の出入りに対し、市道 227 号線等周辺道路の安全対策を要望する。

【答弁】 近隣住民からの意見に耳を傾けながら対応していきたい。

スポーツ祭東京 2013

【質問】 開催までの期間、どのように市民参加を促していくか。また、会場の改修工事に市民要望を反映することを求める。

【答弁】 まず、市民に本市での国体開催を知っていただくための PR 活動を計画している。改修工事は、総合体育館の空調、照明設備等のほか、向台運動場の階段

西東京市で「エネルギー施策」を情報システムは有事の際、安全か

青山 敏也 (公明)

市のエネルギー施策は

【質問】 東日本大震災以後、エネルギーをいかに効率的に活用するかが重要な施策となる。市の新エネルギー施策について見解を。

【答弁】 省エネに対する取り組みは、「見える化」される

ことで大きな効果を生むものと考えている。今後とも積極的に取り組む。

【質問】 財団法人省エネルギーセンターでは、無料で施設の省エネ診断を実施している。特に市庁舎の空調設備について、この制度を利用すべきでないか。

防災対策 空き家の適正管理や音声自動応答サービスを導入せよ！

藤田 美智子 (公明)

【意見】 震災後、廃屋状態にある空き家の屋根の破損・かわらの落下の危険・樹木が伸び放題・ごみの不法投棄・放火の心配等、様々な苦情相談が増加している。法的に土地建物は個人の財産であり行政の打つ手は限られているが、少子高齢化で今後も増加が予想される。所沢市の事例を参考に空き家の適正管理に関する条例に着手すべきだ。

【質問】 防災行政無線の聞こえに多くの苦情があった。補完対策として低コストで

【質問】 防災行政無線の聞こえに多くの苦情があった。補完対策として低コストで

災害時要援護者登録制度の推進で災害から市民を守る政策を！

佐藤 公男 (公明)

【質問】 一人では避難が困難な方への災害時要援護者登録制度を今後どのように推進していくのか。

【答弁】 今後、積極的に地域の声を活用し登録を促す。

【質問】 被災者支援システム導入を！

【質問】 被災者支援システムを導入することで、災害時の罹災証明のスムーズな発行や義援金の円滑な支給ができる。今こそ導入が必要。

【質問】 市の基幹データは、外部のデータセンターにあると聞く。国内に安全な場所などないと言われる中、基幹情報が 1 カ所に集約されている現状は万全と言えるのか。

【質問】 システム運用の防災対策

【質問】 市の基幹データは、外部のデータセンターにあると聞く。国内に安全な場所などないと言われる中、基幹情報が 1 カ所に集約されている現状は万全と言えるのか。

防にも重要だが市の考えは、【答弁】 庁内各部署で横断的に調査研究をしていく。

【意見】 ①高齢者クラブ中心にボランティアポイント制度の仕組み作りを②聴覚障害者の支援協定があっても震災後、機能しなかった。

震災復興に当市も全力を！就学児医療費所得制限撤廃を！

小幡 勝己 (公明)

【質問】 震災支援に全力を尽くし、屋外防災無線が聞こえないとの声に対応せよ。

【市長】 災害対策基本法では東京都の地域防災計画に抵触しないことが必要、見直しの場合に修正を図る。屋外拡声機は設置業者等と調査分析を行う。

【質問】 3月11日の大震災による地方財政への影響は。

【市長】 影響が予想される。義務教育就学児医療費の所得制限と自己負担 200 円を撤廃せよ。

【市長】 本年 10 月 1 日から撤廃したい。自己負担 200 円は、東京都に要請する。

【質問】 小中学校の普通教室の空調設備事業は、国の補助するの難しい。

【市長】 こもればホールと市民会館やコールド田無では、附属設備の利用料金設定が大きく異なっている。1 市 2 制度は解消すべき。

【質問】 各施設の料金に差異があるのは指摘のとおりだ。今後、具体的に検討する。

【市長】 小平市のように障害児が毎日利用できるように、放課後対策の拡充を求める。

【質問】 他市の取り組み状況を参考にし、調査研究する。

【市長】 平成 24 年度までを計画としている。今後実施に向けて検討する。

【質問】 ひばりが丘図書館、柳沢図書館の開館日時の拡大についても改善せよ。

【市長】 要望の強い地域と認識している。検討する。

【質問】 新設の小規模多機能型居宅介護施設、夜間対応型訪問介護の実施状況は。

【市長】 小規模多機能型居宅介護施設は平成 24 年 4 月の開業を目指す。夜間対応型訪問介護は本年 7 月に開始予定。夜間帯専用の訪問介護サービスに期待している。

大震災の復興を市民とともに支え、災害に強いまちづくりを図れ

佐々木 順一 (公明)

【質問】 3月11日に地震・津波・原発と三重苦の東日本大災害が発生した。被災された多くの皆様にお見舞いを申し上げ、東日本の復興とともに支え合いたい。ついては、東日本大震災による市財政への影響を問う。

【市長】 震災復興による国と地方の財政、景気全体の影響が懸念される。

【市長】 平成 23 年度における駅北口地区の用地買収目標 75%は達成できるのか。

【市長】 達成に向け進める。

【市長】 青少年健全育成の拡充を！

【市長】 子育て・青少年健全育成の環境整備・充実が地域行政の責務。青少年健全育成団体の支援拡充を図れ。

【市長】 青少年の健全育成は、重要な課題である。



太陽光パネル (田無庁舎屋上)



コールド田無